

名古屋市鯉城学園 第154回 公開講座

命と都市をつないだ人

— 後藤新平は名古屋に何を残したか —

明治から昭和初期にかけて、日本の近代都市計画と衛生行政を切り拓いた後藤新平。彼の思想と行動は、名古屋のまちづくりにも深く通じています。今回の講座では、後藤新平が生きた時代背景と、名古屋の街並みの変遷を重ねながら、都市と人の命を守るという視点からその功績を紹介します。



また、講演の中では、「後藤新平が生きた当時の名古屋」をテーマにした映像資料（Network2010制作）を上映し、当時の町の姿を臨場感たっぷりにご覧いただきます。

講師 安藤昇氏

元 NHK 記者

一般社団法人後藤新平の風 理事

岩手県文化大使

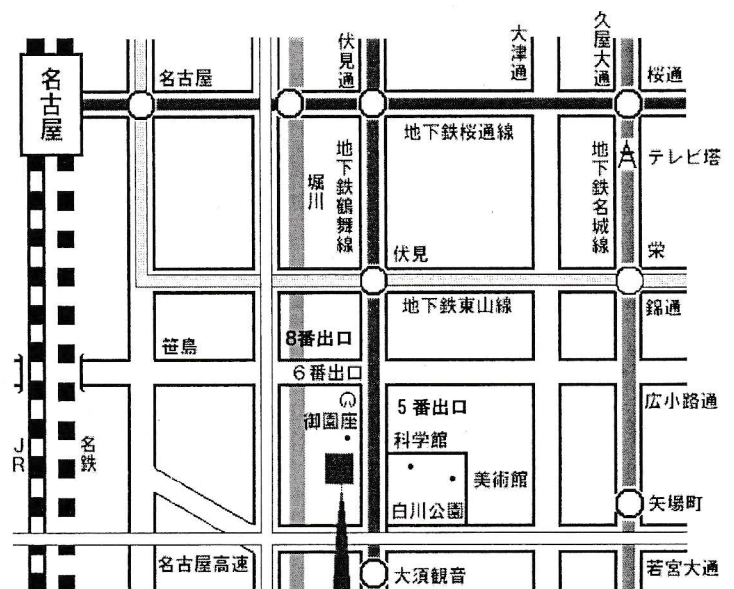
NHK 時代は地域に寄り添う記者として、住民の生活に密着した報道を重ねてきた。

= 特別出演 =

歌 松田隆行（オリンピックシンガー）

相撲甚句（どすこい！名古屋緑春会）

- ◇日時 令和8年7月17日(金)
- ◇時間 午前10時～午前11時30分
(受付は午前9時30分から開始)
- ◇場所 伏見ライフプラザ5階 鯉城ホール
(名古屋市中区栄一丁目23番13号)
- ◇定員 750名 入場無料
【予約不要・当日直接お越しください。】
- ◇サポート 要約筆記・手話通訳あり。



伏見ライフプラザ

地下鉄伏見駅5・6・8番出口より南へ徒歩7分

地下鉄大須観音駅4番出口より北へ徒歩7分

お問い合わせ先

名古屋市鯉城学園

☎052-222-7521